

日本マンション学会全国大会（千葉）連続シンポジウム 二つの老い（老朽化と高齢化）にどう応えるか

二つの老い（老朽化と高齢化）が進むマンションと団地の現状を踏まえて、連続シンポジウムを開催します。

市民シンポジウム **マンションを世代を超えて住みつなぐ知恵**

4月22日（金）18時～20時 千葉大学西千葉キャンパス・けやき会館

メインシンポジウム **郊外団地型マンションの現状と課題～これからどうすればよいのか**

来賓挨拶（千葉市長 熊谷俊人氏／千葉大学学長 徳久剛史氏）

4月23日（土）14時15分～17時 千葉大学西千葉キャンパス・けやき会館

市民シンポジウムでは、長期修繕計画におけるメリハリのつけ方に関する基調講演の後、千葉県内の管理組合による様々な試みと知恵を紹介し、建物とコミュニティの再生、世代交代、高齢化対策などは、すべてのマンションにおいて、いつかは課題となる重要なテーマです。

そして、翌日のメインシンポジウムでは、市民シンポジウムを受けつつ、首都圏の現状と課題を踏まえて、団地を中心として突っ込んだ議論を行います。その中で、今国会で成立が見込まれる「団地再生事業法」（都市再生特別措置法等の一部改正）についても、とりあげる予定です。

また、メインシンポジウム冒頭に、千葉市長と千葉大学学長にご挨拶をお願いしました。行政と大学の取り組みの一端がうかがえる貴重な機会です。ぜひ大勢の参加をお待ちしています。

市民シンポジウム **マンションを世代を超えて住みつなぐ知恵**

コーディネーター：廣田信子（マンションコミュニティ研究会・千葉大会実行委員）

基調講演「次の世代を見据えた長期修繕計画の試み～大規模修繕工事の周期延長と暮らしの改善～」

藤木亮介（一級建築士・マンション学会関東支部副支部長）

事例報告とディスカッション

1. 建替えから再生へ～次世代入居を目指し環境整備を
久保田博（千葉市・稲毛海岸三丁目団地管理組合 理事長）
2. 管理とコミュニティの融合と世代交代のしくみ
渡邊賢（浦安市・夢海の街管理組合 理事長）
3. 管理組合主体による高齢者支援実施例
中西博（松戸市・サンライトパストラル六番街 高齢者支援委員会委員長）

メインシンポジウム **郊外団地型マンションの現状と課題～これからどうすればよいのか**

司会：齊藤広子（横浜市大）、花房博文（創価大）

第Ⅰ部 郊外団地型マンションの課題：首都圏郊外団地型マンションサミット

～ 団地型マンションの抱える現状と課題、対応策、課題を乗り越えるために

1. 千葉市の団地型マンションの状況と未来的な問題考察 鈴木雅之（千葉大）
2. 横浜市における団地再生の取組 大友直樹（横浜市建築局住宅部住宅再生課課長）
3. 多摩ニュータウンの現状と課題 吉川徹（首都大・多摩ニュータウン学会前会長）

第Ⅱ部 郊外団地型マンションの課題を乗り越えるために

～ コミュニティ再生、エレベーター問題、建替えと改修、法制度、等

1. 団地再生事業法の創設と団地を拠点とした地域再生へ 長谷川洋（国交省国土技術政策総合研究所）
 2. 団地型マンションの現在及び将来の課題－コミュニティの維持・形成との関連で 鎌野邦樹（早大）
- コメント 市民シンポジウムの話題から 廣田信子（市民シンポジウム・コーディネーター）
団地再生の活動例の話題から 小林秀樹（千葉大・千葉大会実行委員長）

<申込方法>（非会員の方も自由に申込できます）

マンション学会千葉大会ホームページ(<http://mansion.tu.chiba-u.ac.jp/>)の申込用紙に記入し、FAXまたはメール。市民シンポジウムのみに参加は無料で、名前・住所・TEL・所属を記載しFAX(043-244-9094)で。当日来場下さい。